

令和3年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	14
部	子ども健康部	課	子育て支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原東こどもの家		建設年	平成10年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市土田町175		利用対象	地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積190㎡、延べ床面積159㎡、階数 地上1階					
	指定管理開始年度	平成18年					
指定管理者	名称	NPO法人はちまんキッズ					
	所在地	近江八幡市金剛寺町811					
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務 						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）						
指定管理料	平成31（令和元）年度： 千円		令和2年度： 千円	令和3年度： 千円	令和4年度： 千円（見込）		
利用料金制	採用している		選定方式	公募		応募者数	1者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和3年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(施設サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換、保護者会の開催、送迎時の意見交換による。 ②利用料金の徴収 毎月徴収 令和3年度6,307千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) 自主事業 その他の業務	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況 利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 開設日数： 262日 延べ利用者数：9,815名 平均登録児童数： 53名 	(よかったと評価できる事項) 特になし
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和3年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (14,323千円) 保育料等 4,981千円 補助金 9,342千円 ■支出 (14,323千円) 人件費 11,407千円 管理運営費 2,916千円 	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (13,945千円) 保育料等 6,307千円 補助金 7,638千円 ■支出 (13,945千円) 人件費 10,641千円 管理運営費 3,304千円 	(よかったと評価できる事項) 特になし
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	保護者会役員会やお迎えの際に随時対応し、意見をもらっている。 次年度の受け入れ状況について保護者会がアンケート調査を実施、結果について意見交換の場を設けた。
評価頂いている内容	支援員の子どもたちへの見守りの姿勢や対応、学校敷地内という立地条件、感染症対策の徹底など、安心して預けられると評価をいただいている。また様々なあそびや体験ができる場としても評価をいただき、6年間ここで継続利用したいという声も多く寄せられている。
苦情・意見等	定員を超えての入所希望者がいるため、継続利用ができず、泣く泣く退所せざるを得ない。桐原東小学校敷地内に増設し、希望者全員が通い続けることができるようにしてほしいとの強い要望が多く寄せられた。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

雨天時でも使える下駄箱および靴の着脱環境を整備してほしい。 現在、雨天時は室内で靴の着脱を行っている。児童が一つの部屋で過ごしている為、靴の置き場がない。子ども達が過ごしやすい環境を整備してほしい。 また、静養室を確保してほしい。保育室しかないで体調の悪い子や気持ちが落ち込み静かに過ごしたい子が安心して静養できる場所がない。また、コロナ禍の中、季節性の感染症も心配される状況下において隔離する場所がないことが懸念される為、静養室を確保してほしい。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

小学校敷地内ということで安全に子どもたちにあそびを提供できた。毎日、保育日誌をつけ翌日にそれをもとに支援員間で保育会議や打ち合わせを行い情報の共有や保育の振り返りに努め、異年齢の子どもたちが毎日安心して過ごすことができた。 子どもたちも、集団で過ごすうえでの約束ごとなどをしっかりと理解し、大きなトラブルなく過ごせた。
--

7. 所属の総括コメント

新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休所に対する保護者への返金対応のほか、日々、最大限の感染対策をしながら、保育体制を整えていただいている。子どもたちの安心・安全な過ごしのため、今後も継続した感染防止対応をお願いしたい。 日常管理を徹底し、保護者へのアンケート調査を実施して意見交換の場を設ける等、工夫した運営姿勢を評価する。引き続き、地域や小学校と連携を深め、支援員間で連絡を密にしながら、一段のサービス向上及び適正な施設の維持管理に努めていただきたい。
